

# 第1549号 2019年6月5日

## ☆帝国主義国、植民地従属国、「労働者国家」 の階級闘争を 世界プロ獨一世界共産主義の勝利へ！ 共産主義者同盟（統一委員会）

# 单戈旗

**発行所 戦旗社**  
編集発行人 鹿島 昂  
東京都足立区綾瀬7-2-11  
電話 03-(6876) 6136  
郵便振替 00180-4-176133  
<http://www.bund21.org>  
**今号 6 頁 200 円**  
年間購読料(送料共)  
開封 6,300 円 密封 7,000 円

3面：日系侵出企業の搾取・抑圧と闘う  
　　フィリピン・スマイル労働者に連帯を！  
　　国際部

むろき なお

# G20大阪サミット反対



2000名余が結集した「5・15憲民大会」(5月19日 宮野濱市海浜公園野外劇場)

六月一八一一九日、G20サミットが大阪で開催される。G20サミットは、一〇〇八年恐慌に際して、それまでのG8首脳会議では対応しきれなくなつた日米欧の現代帝国主義が、新興国や産油国などまで総動員してG20首脳会議を開催したことから始まつてゐる。七四一七五年恐慌に対応して開催されるようになったG5—G7サミット、そしてソ連邦の崩壊以降ロシアが参加したG8サミットを基盤にしたものであり、根本的には帝国主義諸国が自らの利害を貫く目的で継続されてきたものだ。

帝国主義国の首脳を軸にした現代資本主義世界体制の護持としてあるG20サミットに対して、国境を越えた労働者階級人民の共同の利害を突きつけ、断固たる反対闘争に立ち上がりがつていこうではないか。

6・23新町北公園—6・28天保山公園

# アクション・ウイークに結集を

## 帝国主義の利害に

安倍政権は新天皇ナルヒトの最初の国賓として同盟国大統領トランプをすでに招請していたが、この来日に向けて、トランプは自らの利害を強く押し出した。トランプは日米貿易交渉をこの五目で「トランプ来日時点で『合意』」しようと切り出した。倍だが、思惑通りに会談は進まなかつた。

日帝一安倍は四月二二のだ。一一〇一〇年の大統領選を目前にしたトランプとしては、日米貿易交渉での「成果」をなんとしに、欧米諸国を歴訪した。た。ても上げたいのだ。  
フランス、イタリア、スロバキア、ベルギー、アメリカ、カナダと強行軍のスタイルで、事前の根回しにやつきになつていった。  
四月二六日から二七日のアメリカ訪問時に行われた日米首脳会談は、日本帝国主義の利害対立がきわだつものであつた。  
G7でもG20でも最も混乱要因となってきた米帝トランプとの間で、大いに喧嘩をうなぎりするほどのくりひろげられた。安倍の得意とする接待ゴルフからはじまり、参院選を前にした安倍自民党、そして二〇年大統領選を前にしたトランプが、それぞれの「外交成績」を狙つて対立するといふ、見苦しい政治駆け引きが展開されたのだ。  
一方で、五月二五日から二八日にかけてのトランプ来日時には、日米同盟の強化の演出がうんざりするほどじっくりひろげられた。安倍の得意とする接待ゴルフからはじまり、参院選を前にしたトランプが、それぞれの「外交成績」を狙つて対立するといふ、見苦しい政治駆け引きが展開されたのだ。

だ。ウソをついても亞  
とし、排外主義をばら  
く日帝—安倍と米帝—  
ランプ。われわれ労働  
階級人民にとって、兩  
ともに打倒すべき対  
だ。  
安倍政権は、大阪G  
を自らの政策貫徹のた  
に最大限利用しぬこう  
している。  
安倍政権は「パリ協  
に基づく温暖化対策  
「革新的技術」として  
子力の利用」を掲げ、原  
を推進することを「長  
戦略案」にする方針を  
ち出している。「パリ  
定」では、二十一世紀後半

然勞働などを考えれば、原発は運転してはならないものであり、温暖化対策は水力、風力、太陽光など再生可能エネルギーに転換していくべきなのだ。

韓国が福島原発事故を理由にして日本の水産物を禁輸していることに関してWTO上級委員会で韓国側が勝訴したことを日本政府は問題視してきたが、安倍はカナダで「WTO上級委は紛争解決に資しない形で結論が出される」と批判し、WTO改革をG20の議題とするこ

トに協商者から象徴的と提案した。

そもそも、福島原発事

温室効果ガスの排出を  
「実質ゼロ」にすること  
をめざしている。日本は  
「五〇年までに温室効果  
ガスを80%削減」という  
目標を掲げており、温暖  
化対策として原発推進を  
明確に掲げようとしてい  
るのだ。安倍の指示で、政  
府の有識者懇談会が基本  
的な考え方を議論してき  
たが、そこでさえも原発  
を「安全性確保を大前提  
とした原子力の活用につ  
いて議論が必要」だとし  
て、推進までは踏み込ん  
でいかなかった。そもそも、  
福島原発事故で、安全性  
を確保すること事態が不  
可能であることが明確  
だ。さらに放射性廃棄物、  
賀基地で、護衛艦「かが」  
に乗艦するなど、日米同  
盟が優先されることを全  
世界で二二二二二二二二二二  
り、新天皇ナルヒトとの  
会見、海上自衛隊の横須  
賀基地で、護衛艦「かが」  
を確保すること事態が不  
可能であることが明確  
だ。さらに放射性廃棄物、  
福島原発事故で、安全性  
を確保すること事態が不  
可能であることが明確  
だ。さらに放射性廃棄物、  
福島第一原発二号機のテ  
ブリは、遠隔操作で一部  
分をつまんだだけで、デ  
ブリをどのようにして除  
去し、処分をどのように  
するかは、まったくめど  
がたっていない。汚染水  
は、日に日に溜まる一方  
で、一時的に溜める汚染  
水タンクは、今年の三月  
時点で一〇〇万トンに達  
しており、二年後には限  
界に達する状況だ。この  
ような状況で、海洋汚染  
がないと言い切ること自  
体が、科学的根拠がない  
ではないか。

アメリカ第一主義を掲  
げるトランプは、イラン  
核合意について「一円たりとも違反

# 6月AWC集会を 全国で成功させよう







2018 岩国行動

今年も六月アジア共同行動が全国各地で取り組まれる。これに先立ち、アジア共同行動（AWC）日本連絡会議は、三月に大阪で行われた第一回総会でこの一年の活動総括と六月アジア共同行動をはじめとした向こう一年間の活動方針を決定している。この文章では、一四年目を迎えたアジア共同行動（AWC）運動を概観するところに、第二回総会で提起されたAWC日本連の年間活動方針を支持し、六月アジア共同行動をどのように闘い成功させていくのかを提起したい。

## 一四年目を迎えた AWC日本連の闘い

AWC日本連が発行しているニュースレター「AWC日本連通信」のPKO法で戦後初の自衛隊派兵が策動された一九九二年一〇月、「日米軍事同盟と自衛隊の海外派兵に反対する国際会議」が、日本側実行委とフィリピン・バヤン（民族民主運動の連合団体）など一二二

（戦争をとめレイシズム化反対、日米軍事同盟解消）を終わらせるために今こそ行動を）連合。一〇一六年秋には第四回国際総会を開催した。

一九九五年のAWC第二回国際総会から、反戦平和とともに、日本帝国主義によるアジアへの経済侵略や新自由主義グローバリゼーションによる生活破壊に国際共同闘争で反対する運動へと発展した。以降、「日米のアジア侵略支配に対するアジャキヤンペー

ン」（AWC）の名称となる。国際ネットワークとしてのAWCは現在まで、日米帝国主義のアジャ支配に反対し、反戦反基地、

## AWC日本連の闘い

昨年度の闘い

新自由主義反対、国際共同闘争や国際相互支援を行なっている。加盟団体はフィリピン・バヤン、AWC韓国委員会、台湾労働人権協会、インドネシアのJKB（新ジャカルタ）、ボランティア運動やFPR（民衆闘争運動）やANSWER（戦争をとめレイシズム化反対、日米軍事同盟解消）で米国のANSWER（戦争をとめレイシズム化反対、日米軍事同盟解消）を終わらせるために今こそ行動を）連合。一〇一六年秋には第四回国際総会を開催した。

一九九五年のAWC第二回国際総会から、反戦平和とともに、日本帝国主義によるアジアへの経済侵略や新自由主義グローバリゼーションによる生活破壊に国際共同闘争で反対する運動へと発展した。以降、「日米のアジア侵略支配に対するアジャキヤンペーン」（AWC）の名称となる。

アジア共同行動日本連の第一回総会では、総括と方針討議のなかで、前回総会以降一年の活動

振り返りつつ、要旨以下のAWCは現在まで、日米帝国主義のアジャ支配に反対し、反戦反基地、

これまでに岩国行動

を行なった。例年通りAW

を闘つた。例年通りAW

は、横田基地へ

を闘つた。例年通りAW





県民大会で決意も新たにガンバロー三唱（5月19日 沖縄）

5・19 沖縄

## 「復帰四七年」 基地沖縄の強化を弾劾！

### 県民大会に一〇〇〇名

## AWC派遣団 沖縄現地行動を取り組む



5月17日辺野古ゲート前。この日は搬入がない中、朝から平和行進の出発式が行われた

5・16—19

五月一六日から一九日、AWC首都圏とAWC京都の仲間と反核運動構成されたAWC派遣団は、五月沖縄解放闘争を闘つた。

五月一六日から一九日、AWC日本連は、「本土」—沖縄を貫いて、5・15を日帝による沖縄反革命的統合攻撃として弾劾し、沖縄解放—安保粉碎一日帝打倒—米帝放逐の五月沖縄解放闘争に取り組んでいた。

5月17日辺野古ゲート前。この日は搬入がない中、朝から平和行進の出発式が行われた

AWC派遣団は、今年も会場入り（AWC）日本連の旗も翻っていた。沖縄労共闘と5・15行動団は、今年も会場入り（AWC）日本連の旗も翻っていた。

海兵隊普天間基地と極東最大の空軍基地嘉手納基地を訪れた嘉手納高台公園から普天間基地を遠望し、駐機場上空を旋回するオスプレイを現場で確認した。道の駅・嘉手納の屋上から嘉手納基地の滑走

二〇一九年五月闘争は、一六日から一九日に取り組まれた。現情勢においては、日米帝国主義による沖縄差別軍事支配強化のための辺野古新基地建設阻止決戦を基軸に、五月沖縄解放闘争を闘つてきた。

二〇一九年五月闘争は、一六日から一九日に取り組まれた。現情勢においては、日米帝国主義による沖縄差別軍事支配強化のための辺野古新基地建設阻止決戦を基軸に、五月沖縄解放闘争を闘つてきた。嘉手納高台公園から普天間基地と極東最大の空軍基地嘉手納基地を訪れた嘉手納高台公園から普天間基地を遠望し、駐機場上空を旋回するオスプレイを現場で確認した。道の駅・嘉手納の屋上から嘉手納基地の滑走

二〇一九年五月闘争は、一六日から一九日に取り組まれた。現情勢においては、日米帝国主義による沖縄差別軍事支配強化のための辺野古新基地建設阻止決戦を基軸に、五月沖縄解放闘争を闘つてきた。嘉手納高台公園から普天間基地と極東最大の空軍基地嘉手納基地を訪れた嘉手納高台公園から普天間基地を遠望し、駐機場上空を旋回するオスプレイを現場で確認した。道の駅・嘉手納の屋上から嘉手納基地の滑走

五月一九日、宜野湾市海浜公園野外劇場で、「復帰四七年5・15平和と暮らしを守る県民大会」が開かれた。5・15平和行進実行委員会と沖縄和平運動センターの主催で、平和行進は今年で四回目を迎える。一六日に梅雨入りしたものの大会当日は夏本番を思わせる炎天下の中、宜野湾市役所から三コースに分かれ行進を展開してきた。平和行進団が続々と会場入りし、熱気はさらに高まり、二〇〇〇名余の労働者、市民、家族連れ会場にはアジア共同行動（AWC）日本連の旗も

五・15平和行進の主催者である辺野古新基地建設に抗議（沖縄の風）が連帯して、さつに立ち、安倍政権に抗議を始め、沖縄労働者人民との固い連帯の下、安倍打倒！沖縄解放！日帝打倒！への総決起を訴えた。

開会あいさつに立った山城博治沖縄平和運動セントラーメンバー議長は、「三年後に控えた復帰五十周年を前に、沖縄の怒りを全国で共有するため更なる大きな闘いへ発信していく」と檄を飛ばした。続いて、藤本泰成平和フォーラム共同代表、高良鉄美院議員（社民党）、また先

オール沖縄会議共同代表（参院選沖縄選挙区予定候補）、さらに照屋寛徳衆議院議員（伊波洋一両参院議員）の四月補欠選挙で玉城デ

二ー知事の後継者として初当選をかちとった屋良朝博衆院議員、糸数慶子・伊波洋一両参院議員

（沖縄の風）が連帯して、さつに立ち、安倍政権に抗議を始め、沖縄労働者人民との固い連帯の下、安倍打倒！沖縄解放！日帝打倒！への総決起を訴えた。

開会あいさつに立った山城博治沖縄平和運動セントラーメンバー議長は、「三年後に控えた復帰五十周年を前に、沖縄の怒りを全国で共有するため更なる大きな闘いへ発信していく」と檄を飛ばした。続いて、藤本泰成平和フォーラム共同代表、高良鉄美院議員（社民党）、また先

オール沖縄会議共同代表（参院選沖縄選挙区予定候補）、さらに照屋寛徳衆議院議員（伊波洋一両参院議員）の四月補欠選挙で玉城デ

二ー知事の後継者として初当選をかちとった屋良朝博衆院議員、糸数慶子・伊波洋一両参院議員（沖縄の風）が連帯して、さつに立ち、安倍政権に抗議を始め、沖縄労働者人民との固い連帯の下、安倍打倒！沖縄解放！日帝打倒！への総決起を訴えた。

開会あいさつに立った山城博治沖縄平和運動セントラーメンバー議長は、「三年後に控えた復帰五十周年を前に、沖縄の怒りを全国で共有するため更なる大きな闘いへ発信していく」と檄を飛ばした。続いて、藤本泰成平和フォーラム共同代表、高良鉄美院議員（社民党）、また先

&lt;p